

やっさもっさ新聞は三原を元気にする多くの企業様に支えられ発行しております。

もっと知ってる三原JC！

ヤコモコ新聞



発行所 一般社団法人 三原青年会議所
〒723-0052
広島県三原市皆実4丁目8番1号
三原商工会議所内2階
TEL : 0848-63-3515
FAX : 0848-62-1141
mail : info@mihara-jc.com

三原市のお金事情

予算から紐解き まちづくり



皆様は家計簿を付けたり、家計簿アプリを使ったことはありますか。ご自身が消費や浪費にいくら使っているのかお金の使い方やお金の流れが分かることで、節約へつながり、お小遣いを貯めたり実りある自己投資が出来るのではないかでしょうか。今回のやっさもっさ新聞では、皆様が住み暮らしている三原市のお金の使い方やお金の流れをお伝えしていきます。それでは三原市の予算を紐解いていきます。今回は三原青年会議所に所属している税理士の藤井稔久さんがナビゲートしてくれます。藤井先生、よろしくお願ひします。

三原テレビやSNS等で
情報発信中！
詳しくは4面をご覧ください



JCI
Japan

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

みんなで描こう！ミライの MIHARA



サブスクが変えるライフスタイル

スマートフォンの普及により勢いを増してきたサブスクリプションサービス（サブスク）。今までではサービスや製品を一回ごとに売り切る形を中心でしたが「モノよりコト」「所有より利用」という価値観の変化や、シェアリングエコノミーの浸透によって、サブスクリプションサービスの拡大が続いています。定額料金を支払うことで、一定期間のサービスを受けられるサブスクリプションですが、これから私たちの生活をどのように変えていくのでしょうか。

動画配信サービスのNetflixや音楽配信サービスのApple Musicなどで展開されているサブスクリプションサービス。近年では漫画・雑誌・飲食・ファッショニ系・高級時計・バッグ・英会話・オンラインサロン・絵本・おもちゃ・自動車・自転車・家具・家電・ゲーム・ホテル・カラオケ・美容室など様々な業界で幅広くサブスクリプション事業を開拓しています。これほどサブスクリプションの波が大きくなったり要因として冒頭でお伝えした私たち消費者を取り巻く環境や社会情勢、価値観の変化が上げられます。まず、幅広い消費者層において消費行動の根底に「できるだけ安く済ませたい」という価値観です。経済不安が強く、自らの雇用や収入不安に加えて、少子高齢化による将来の社会保障不安も重くのしかかる中で新たに安くて便利なものが登場すれば、「できるだけ安く済ませたい」と考えるのは自然な流れです。次に、所有するより利用したい」という価値観です。安くて良いモノがある中で育ってきた若者を中心にモノの所有欲は弱まっています。良いモノ=高いモノというモノサシが変わり、今では高級車やブランド品を所有することが必ずしもステータスではない。所有するよりも必要な時に必要な量だけ利用できれば良い、

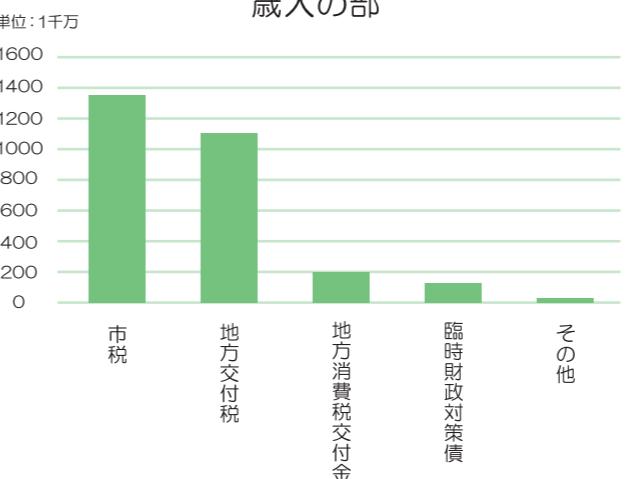
やっぱもっさチャンネル 4月号

三原青年会議所の広報番組やっぱもっさチャンネル。メインコンテンツである「ダイブ！ミハラ」4月号のテーマは「三原の農業事情」。時代の変化とともに消えてゆく三原の伝統野菜。そのような中、三原の野菜を守る若者や魅力を発信するひとを追った三原の祭り事情に三原青年会議所がダイブ！農業体験やインタビューを通して感じた三原の野菜への想いとは!? 番組をご覧になりたい方は当青年会議所ホームページにて公開していますので是非ご覧下さい。



令和2年度当初予算（案）

歳入の部



以下、インタビュー「イ」 藤井先生「藤」

イ：それぞれの歳入について教えて下さい。

藤：「市税」は市民が納めている「個人市民税」、会社が納めている「法人市民税」、土地や建物にかかる「固定資産税」などに分けられます。

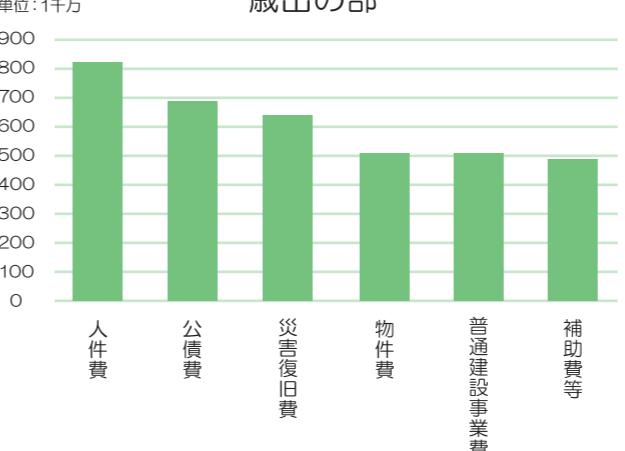
イ：約135億円と大きな税収になるんですね。藤。そうですね。続いて「地方交付税」ですが地方自治体の収入の格差を少なくするために、国から交付される税の事です。

イ：110億円と市税に続き100億円を超えてますね。ところで、交付税の中で「普通交付税」と「特別交付税」があるので違いを教えていただけますか。

藤：「普通交付税」は地方自治体が通常必要とする経費と税収入等との差額（収入不足分）に対して交付されるものです。「特別交付税」は地方自治体が通常必要とする経費であると国が認めた以上に経費がかかっているときのほか、災害によって予想外の経費がかかったときなどに交付される税のことなんですよ。続いて「地方消費税交付金」ですが、「消費税」は直接国に払うものと県や市に払うものと2つに分けられます。イ：どういう風に分けられるんですか。藤：「消費税」10%のうち7.8%が国へ、2.2%が消費したところに下りるんです。イ：三原市で買い物や食事をすると支払った「消費税」の一部が三原市の税収になるんですね。藤：はい。続いて「臨時財政対策債」ですが、先ほど説明した「地方交付税」の額が、本来受け取れるはずの金額に満たない場合に、その不足分を補うために自治体自身が発行する「特別の地方債」のことです。平成30年7月豪雨による「地方交付税」の歳入減少があり予算計上されているんですよ。イ：ありがとうございます。では続いて歳出に移ります。

令和2年度当初予算（案）

歳出の部



イ：それぞれの歳出について教えて下さい。

藤：人件費は市役所の職員さんや市議会議員さん、臨時職員さんへの報酬などの経費です。

イ：約81億円となっています。

藤：続いて「公債費」ですが、「公債費」とは借りた地方債を返済するお金の事です。

イ：「実質公債費比率」は問題ありませんか。

藤：自治体（三原市）の収入に対する負債返済の割合を示す「実質公債費比率」ですが、平成29年度では7.0%と県内の市町村14番中6番目に健全な結果が出ています。一般的に25%が警戒ライン、35%が危険ラインと言われていますので、現状は特に問題の無い資金繰りであると言えます。（出典：呉市 平成30年度健全化判断比率報告書）

続いて、「災害復旧費」はその名の通りですね。

平成30年7月豪雨の災害復旧に充てられるお金です。こちらには国や県の負担金のほか、地方債など

が使われます。主には、光熱水費や物品の購入に係る経費のことですが、旅費、交際費、需用費などもここに分類されます。続いて「普通建設事業費」とは、駅前東館跡地の整備や街路整備などに使われるお金ですね。イ：「普通建設事業費」にはどのような歳入が充てられるんですか。藤：国や県の補助金のほか、地方債などが割り当てられますよ。イ：ありがとうございます。三原市の令和2年度当初予算（案）の歳入・歳出について藤井先生からご説明いただきました。最後に読者の皆様にメッセージをお願いします。藤：予算を紐解くと三原市のお金の流れやどんなところに力を注いでいるか分かって面白いですよ。「（三原市）長期総合計画（後期基本計画）に基づく主要な施策の概要」では、三原市がどんなまちづくりを行っていくのか予算と共に記載しているので是非ご覧になってみてください。